報道資料

令和３年３月２日

報道機関各位

国立大学法人長岡技術科学大学

長岡の小学生が海外の小学生と英語を使ってオンラインで交流
－長岡技術科学大学の海外ネットワークを活用して交流を支援－

長岡技術科学大学（学長　東　信彦）は、長岡市立中之島中央小学校（校長　金子　明子）が３月９日に実施する、同校の小学生と海外の小学生との英語でのオンライン交流の支援を行います。

中之島中央小学校は、英語学習や国際理解学習に力を入れており、子どもたちが外国の子どもたちと直接話して交流する機会を持つことで、英語を使って海外とつながることができることを知り、英語を学ぶ意欲を高めるきっかけを作るとともに、海外への興味を高めることを目的としてオンライン交流を企画しました。

一方本学は、９カ国に海外拠点オフィスを置くほか、海外からの留学生が全学生の１３％を占める等、強固な海外ネットワークを有するとともに、国連から持続可能な開発目標（SDGs）への取組を牽引する SDG ハブ大学に任命されています。本学は同小学校からの呼びかけに応え、海外ネットワークや SDG ハブ大学間のネットワークを駆使して交流相手となる海外小学校を募る支援を行ったほか、当日も、本学留学生等が同校の小学生と海外の小学生との活発な交流を支援するファシリテーション（進行、調整、発言促進等）を行います。

本交流は同小学校での現地取材、オンラインでの取材が可能ですので、貴機関におかれましては是非とも取材、情報掲載等いただければ幸いです。

１．開催日時・会場

日時：令和３年３月９日（火）１３：５５～１５：３０

会場：長岡市立中之島中央小学校（長岡市鶴ケ曽根 1162）

※同校小学生のみ上記会場からの参加となり、本学ファシリテーターは各自オンライン参加となります。

２．参加予定者

（１）長岡市立中之島中央小学校：１１２名（5年生　５５名、６年生　５７名）

（２）海外小学校の小学生：約５００名（インド９２名、メキシコ１２名、スリランカ３名、バングラデシュ１名、インドからはこのほかに約４００名が聴講予定）

※中之島中央小学校は、総合的な活動の実践として、児童が栽培し収穫した米を販売し、収益をバングラデシュの小学校の教育に役立てる活動を行っています。

（３）長岡技術科学大学のファシリテーター：１８名（留学生１６名、日本人学生２名）
※留学生出身国：バングラデシュ、メキシコ、スリランカ、パキスタン、ベトナム、マレーシア、ポーランド

３．取材申込
３月８日（月）１４時までに下記担当（勝身・田中）まで、ご連絡ください。

【本件問い合わせ先】
長岡技術科学大学総務部
大学戦略課（担当：勝身・田中）
電話：０２５８－４７－９０２１
ＦＡＸ：０２５８－４７－９０２０

【広報担当】
長岡技術科学大学総務部
大学戦略課企画・広報室
電話：０２５８-４７-９２０９
ＦＡＸ：０２５８－４７－９０１０
E-mail：skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp